

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	文化会館	事業No.	314
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始	S47	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画	
	法令・例規等			飯田文化会館条例	
事業目的	対象	市民、文化会館施設及び設備			
	意図	文化会館、人形劇場を改築するまで、市民が安全でより快適に利用できるよう維持管理を行う。			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・文化会館を安全、安心、快適に利用できるよう日常的な維持管理、点検を行いました。 ・文化会館、人形劇場、市公民館、鼎文化センターの4つのホールを円滑に利用できるよう舞台技術者に管理運営を委託しました。 ・共施設としての安全性を担保するため、吊天井の耐震補強を行い、躯体の補強については令和3年度に行うこととしました。 ・ホール機能のあり方については検討を進め、新文化会館の改築を検討します。 ・1→2 繰越明許費 3,949千円 多目的トイレ設置工事		文化会館維持管理費					32,206			
			ホール業務等委託費					22,252			
			施設・設備修繕費					0			
			大ホール天井耐震補強工事					47,850			
			トイレ改修工事					1,279			
			舞台イス等更新110脚					1,246			
			緊急修理・小修繕					2,597			
			繰越明許 多目的トイレ設置工事					3,949			
			会計年度任用職員					3,076			
その他の経費							0				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度					
			計画	実績	計画	実績					
	老化・陳腐化改善に係る要望件数	件	6	10	6	6					
2年度決算(千円)	予算額	136,230	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	114,455	(地) 緊急防災・減災 (充当率100%)								
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 文化会館使用料 6,157千円							
		県支出金	0	(そ) 公共物占用料 117千円							
		地方債	47,800	(そ) 諸収入 815千円							
		その他	11,038	1→2 繰越明許費 3,949千円							
一般財源	55,617										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大	中	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
					事	事			
					業	業			
1	1	10	5	7	10	1	38,983	32,206	文化会館管理費
2	1	10	5	7	10	2	27,445	22,252	ホール業務等委託事業費
3	1	10	5	7	10	3	65,837	56,921	文化会館施設整備事業費
4	1	10	5	7	1	3	3,965	3,076	会計年度任用職員人件費
5									
6									
7									
振り返り課題認識		施設の修繕計画に基づき計画的な改修に努めていますが、修繕の必要な箇所が多く対応に苦慮しています。文化会館は築49年、人形劇場は築33年が経過し、施設・設備の老化、陳腐化、耐震性、バリアフリーやアメニティなどの課題を踏まえて、市民が安心して使用いただくため必要な整備が必要です。							
上記の課題解決のための有効策		飯田市公共施設マネジメントに基づき、新文化会館の改築方針を検討する中で、より安全・安心・快適な施設となることを目指します。維持管理、定期点検を実施し、安全・安心・快適に施設を利用できるようにします。							
次年度に向けての取り組み		飯田市公共施設マネジメントに基づき、リニア新幹線開通後の新文化会館整備に向けて議論を進めます。バリアフリーやアメニティなどの対策として、トイレの洋式化を推進します。							